仕様書

環境政策局適正処理施設部施設管理課
（担当　船木、市場　075-222-3964）

１　品名

コインロッカー（更衣箱）

２　数量

４０基

３　納入場所

京都市北部クリーンセンター関連施設
（京都府京都市右京区梅ケ畑向ノ地町２７－１）

４　納入期限

令和９年３月３１日

５　規格

（１）型式・寸法

コインロッカー（３列２段６人用）　４０基

（参考）

株式会社アルファロッカーシステム製コインロッカー　ｎｅｏ－２Ｔ（ＳＰ）型
（W）９００×（D）５１５×（H）１７９０mm

（２）ロッカー本体

ア　カマチの内部には、コイン通路用の「コインシューター」を取付けること。

イ　塗装はメラミン系焼付塗装とし、塗膜は２０ミクロン以上とすること。

ウ　コインボックスはステンレス製の「２方ロック方式」で、１ヵ所集金方式とする。

エ　扉の裏面には、「補強板」を各扉に２本以上取付けること。

オ　扉の蝶番は、スプリング内臓の「独立蝶番」を各扉に２個以上取付けること。

カ　筐体の色はアイボリーとすること。

キ　扉の色はソフトグリーンとすること。

（３）ケーシング（錠前機構）

ア　主要部の材質は、防錆のためステンレス、真鍮、樹脂とし、鉄は使用しないこと。

イ　施錠部の構造は、ロックを破壊されても解錠しない安全な「本締まり方式」と

すること。

ウ　コインの枚数変更は、１枚～３枚まで可能（但し、５００円硬貨は２枚まで可能）な構造とする。

エ　「異硬貨投入防止」(指定硬貨以外は、大きくても小さくても内側に入らない)、「余剰硬貨投入防止」(指定枚数よりも多く投入口より内側に入らない)、「使用時硬貨投入防止」(施錠後、硬貨は投入口より内側に入らない）の機構をもつ構造とすること。

オ　同一ケーシングで「使用硬貨変更」及び、有料式とリターン式がワンタッチで切り替え可能な機能を持つ構造とすること。

カ　リターン式は同一硬貨２枚まで可能な機能を持つ構造とする。

キ　カスタムキー（利用者用キー）紛失時、「ロック交換」は、ケーシングをロッカー本体から外すことなくマスターキーにより前面交換可能な構造とすること。

ク　施錠後でもキーを抜かない限り、何回でも開閉できる「硬貨一時保留装置」付きとすること。

ケ　「点検装置」(利用者が使用中（施錠後）緊急にロッカーを開ける場合、ケーシングをロッカー本体から外すことなくマスターキーの回転操作のみで解錠可能)の機構を持つ構造とすること。

コ　「連続使用防止」(利用者が決められた日時までに解錠しないで使用中の時、マスターキーの回転操作により、使用中の客用カスタムキーでは解錠できなくなる）の機構を持つ構造とすること。

（４）鍵

ア　管理者用マスターキー及びロック

ロッカー本体にケーシングとコインボックスを固定するロック及びマスターキーは約８０万種の鍵違い（理論値）を有する「八万ロック」を使用すること。

イ　利用者用カスタムキー及びロック

(ｱ) 約５０万種の鍵違い(理論値)を有する「ソリッドロック」を使用すること。

(ｲ) キーの外形形状はケガ防止と複製困難を考慮し、鋭い突起部がなく且つダブルヘビ溝形状とすること。

(ｳ) キーヘッドは、キーの挿入方向がわかりやすい非対称形状とすること。

ウ　リストバンドは、キー・オ・メイトＦＶ型（数字入り）とすること。

６　その他

（１）　決定業者は、契約後速やかに担当者と連絡を取ること。

（２）　大規模改修工事中であり、工事業者及び既存ロッカー引取業者との調整が必要となるため、納入日については担当者と協議の上決定すること。

（３）　設置後は、背面合わせ、横連結、壁固定等の耐震固定をすること。
（４）　搬入、設置等にあたり搬入経路の床、壁面等を損傷しないよう十分注意し、必要に応じて養生を行うこと。また、破損、汚損等をした場合は、購入後担当者の承諾を受け、速やかに補修を行うこと。
（５）　開梱した梱包材は全て持ち帰ること。
（６）　この仕様書に定めのない事項については、担当者と協議の上決定すること。